

ごあいさつ ～2025年度にあたって～

愛知県吹奏楽連盟 理事長 鰐部正司

8年間にわたり愛知県吹奏楽連盟理事長として愛知県の吹奏楽界をリードされてこられた齋藤和憲先生に代わり、2025年4月26日の総会にて理事長を拝命いたしました鰐部正司（わにべまさし）と申します。この8年間での最大の危機は2020年の新型コロナウイルス感染拡大によるほとんどすべての音楽活動等の休止でした。この年、吹奏楽コンクール等をはじめ、本連盟創立60周年諸事業を中止せざるを得ない状況にありました。そんな折、齋藤先生は、前向きな発想により216本の楽器別基礎奏法講座ビデオ制作など、連盟に加盟する多くの吹奏楽部員・団員のための特別事業を牽引されました。また今日の中学校部活動の地域移行問題にも意欲的に取り組まれておられます。その意志とエネルギーを受け継ぎ、齋藤前理事長に「ご意見番」として今後ともご指導をいただきつつ、新理事長として邁進してまいります。よろしくお願い申し上げます。

さて、吹奏楽界を取り巻く状況は大変厳しさを増してきています。特に中学校部活動の地域展開（地域移行）問題では、これまでの発想の大転換を求められています。コンクール等に地域クラブが参加できるよう実施規定を改訂しているものの、運営を含め、諸事業の在り方を再検討していく必要があるでしょう。中学校部活動の地域展開は、長期的視野で捉えれば間違いなく高等学校や大学・職場・一般のバンドにも大きく影響を与えます。この点からも小・中学校、高等学校、大学・職場・一般の3部門連盟がさらに連携を深めていかなければなりません。愛知県吹奏楽連盟は、今後とも愛知県教育委員会と緊密に連携し、この問題に取り組んでいきます。

愛知県吹奏楽連盟は、吹奏楽による音楽普及向上を図り、もって文化の発展に寄与することを目的としています。そのためには、現状を鑑み、芸術系大学を始め音楽・吹奏楽に関わる多くの団体や企業の皆様とも連携していくことが大切です。また、各界から更なる信頼を得られる連盟を目指していきます。もとより、加盟している学校ならびに一般アマチュア吹奏楽団の皆様が、本連盟に加盟してよかったと思える吹奏楽連盟を目指していく所存です。

今後とも皆様のご支援ご指導をお願い申し上げ、理事長としてのご挨拶とさせていただきます。